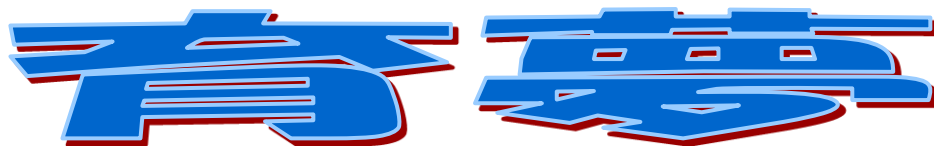


は ぐ く む



深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 平成 30 年 1 月 16 日 (火)

### 平成 29 年度 第 2 回学校評価の結果～自己評価（教職員による評価）と保護者アンケート

平成 29 年度第 2 回目の学校評価の結果についてお知らせいたします。お忙しい中、アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。評価結果から、本年度のスクールプランに沿って学校経営、運営を行えているかを確認し、改善策を示しました。3.5 ポイントを目標に、今後も教育活動の改善に努めてまいりますので、今後とも、学校の教育活動にご協力お願いいたします。

#### 1 自己評価（教職員による評価）結果

A(4)…できている B(3)…どちらかというできている C(2)…どちらかというできていない D(1)…できていない ポイントは、A～Dを数値化したものの平均値 3.6P以上の項目を緑、3.0P以下の項目を赤で示しています。										
項目	評価観点	A	B	C	D	NA	ポイント	前回	比較	改善策
1	重点教育目標 組織的に取り組んでいる。	6	2				3.8	3.5	↑	(1) 校務分掌（業務分担） ・新学習指導要領完全実施（H32年度）に向け、新たな業務も増えている。前年度踏襲を基本とせず、業務の精選を行い、効率と効果が上がるよう改善していく。
2	校務分掌 協同体制で機能している。	3	5				3.4	3.3	↑	
3	業務の改善が図られている。	3	4	1			3.3	3.5	↓	
4	計画的に新たな取組を工夫し、行っている。	3	4	1			3.3	3.3		
5	学級経営 一人一人の良さが生かされている。	3	4				3.4	3.1	↑	(2) 研修 ・12月に管内規模の公開研究会を行い、他校の先生方から、本校の取り組みについて、称賛や指導をいただいた。今後は、読解力の向上、学習内容の定着といった課題の解決へ向けた取り組みを行う。
6	定期的な学級経営案を見直し、改善している。	3	5				3.4	3.3	↑	
7	実践的な研修を行い、授業改善している。	6	2				3.8	3.9	↓	
8	施設 学校が整理整頓されている。		7	1			2.9	2.8	↑	
9	学力の保障 学習環境（学習準備・チャイム席等）を整えている。		7	1			2.9	3.0	↓	(3) 学力の保障 ・時間を意識して生活できるよう、校内放送などを活用した取り組みを行う。 ・チャレンジテスト等のテストを活用し、具体的な改善策を立てて、取り組んでいる。
10	考え、交流し、話し合う学習過程に取り組んでいる。	5	3				3.6	3.4	↑	
11	子どもの実態に応じて、効果的な方法を考えて授業を行っている。（ICTの活用など）	4	3			1	3.6	3.1	↑	
12	改善プランを生かした取組を行っている。	1	5	1		1	3.0	3.3	↓	
13	年間指導計画に沿って学習を進めている。	3	4			1	3.4	3.4		(4) 体力の増進・健康・安全 ・計画的に朝の活動で体力の向上に努めてきた。改善プランを意識した取り組みを行う必要がある。 ・アレルギーの対応については、後期も教職員研修を実施し、いつでもだれでも対応できるようにしておく必要がある。
14	心の育成 道徳的価値を明確にした道徳の授業を行っている。	3	4			1	3.4	3.0	↑	
15	積極的に子どもと関わっている。（寄り添い活動の充実）	6	2				3.8	3.8		
16	児童相互の関係づくりを行っている。	5	2			1	3.7	3.6	↑	
17	健康・安全 改善プランを生かして、朝の活動や体育の授業で計画的に体力向上の取組を行っている。	4	4				3.5	3.8	↓	(5) いじめ ・週1回の児童交流を継続して行い、児童全員を全教職員で見守る体制づくりを行う。
18	給食だよりや保健だよりを活用し、健康に生活できるよう指導している。	4	4				3.5	3.6	↓	
19	アレルギーのある児童に、適切な対応をしている。	4	4				3.5	3.9	↓	
20	いじめ 日頃から子どもの変化に敏感に気づき、対応している。	4	4				3.5	3.8	↓	

21	地域・学校・家庭との連携	地域の人材、場所を活用した活動に取り組んでいる。	2	6				3.3	3.3		(6) 地域・学校・家庭との連携 ・上小、西中の参観日にできるだけ参加し、各校との授業交流に努めてきたが、同日に複数人の参観が難しい現状があった。 ・基本的な生活習慣については、通信や懇談会などを通して、積極的に情報を発信していく。
22		授業参観などを通して、学校間の連携に努めている。	2	6				3.3	3.5	↓	
23		家庭学習や体力向上の取組を含めた基本的な生活習慣の定着を促す取組を行っている。	2	6				3.3	3.4	↓	
24	学校への信頼	各種通信などを通して、学校の様子を伝えている。	5	3				3.6	3.6		
25		保護者と積極的に情報交換している。	4	3	1			3.4	3.4		

## 2 保護者アンケート結果

基本的生活習慣の定着へ向け、ご家庭でも取り組んでいただいていることが、実感できるアンケート結果となりました。

A(4)…そう思う B(3)…どちらかというと思う C(2)…どちらかというと思わない D(1)…そう思わない  
ポイントはA～Dを数値化したものの平均 3.6P以上の項目を緑、3.0P以下の項目を赤にしています。

			回答数 21/21戸								
番号	質問内容		A	B	C	D	NA	ポイント	前回	比較	
親子	1	お子さんと、学校であったことや友だちのことを話している。	14	6	1			3.6	3.5	↑	
	2	学校生活を楽しんでいる。	16	5				3.8	3.7	↑	
お子さんのこと	3	思いやりをもって友だちと関わるができる。	9	10	1		1	3.4	3.3	↑	
	4	授業が分かりやすいと感じている。	10	8	2		1	3.4	3.1	↑	
	5	あいさつや返事ができる。	10	8	3			3.3	3.1	↑	
	6	早寝、早起き、朝ごはんの習慣が身についている。	11	7	3			3.4	3.3	↑	
	7	家庭学習の習慣が身についている。	12	6	3			3.4	3.2	↑	
	8	ルールを決めて、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などを使わせている。(使わせていない方は、無解答で結構です)	8	5	4		4	3.2	3.0	↑	
	9	運動をしたり、体を動かしたりして遊ぶことが多い。	8	8	5			3.1	3.0	↑	
学校のこと	10	学校は、子どもの様子などについて分かりやすく伝えている。	13	6	1	1		3.5	3.5		
	11	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	12	8	1			3.5	3.3	↑	
	12	担任や教職員に気軽に話しやすい雰囲気がある。	14	3	2	1	1	3.5	3.5		
	13	学校の施設・設備などが整理整頓されている。	8	11	2			3.3	3.4	↓	

☆読書に力を入れてほしい。他の自治体では、100冊、200冊、300冊を読んだ子どもに賞状をあげたり、学級通信に名前を掲載するなど子どもたちのモチベーションを上げている。国語は、全てに於いて基礎となるものであることから、保護者と学校が一丸となり、雰囲気づくりをしていってほしい。

☆年間行事の変更がある場合、前の月の20日頃までに学級通信で連絡してもらえるとありがたいです。

○本年度の4時間授業後給食を食べてからの下校には大変助かりました。今後も続けていただけたら、うれしいです。

○「寄り添いタイム」は、先生と対面でしっかり話ができて、いつもは言えないことでも話がしやすいと子どもが教えてくれました。とても良い事だと思います。引き続きよろしく願いいたします。

○アレルギー対応の給食メニューの件、毎月の対応に感謝しています。

○連絡帳やお便りで子どもの様子がわかってうれしいです。いつもありがとうございます。

○理科の授業が楽しいといつも言っています。

●アンケートは個人が特定できるものであれば、保護者は本当の事を書いていないかもしれません。

●子ども音楽会の日程が変更になったため、休みをとって楽しみにしていたのに、見に行けず、がっかりしました。

☆読書活動については、日々取り組みを実施、検討中(育夢 No.18 参照)

●アンケートは、回答によっては迅速に対応したいため、個人が特定できるようにしています。回答によって、何かしらの不利益があることは、決してありません。

●行事日程の変更、申し訳ございません。他機関との関わりもあり、急な変更がある場合もありますが、変更が確定し次第、ご連絡いたします。